

まちという名の家族

【問い合わせ】
町子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280

栗山学び隊 Vol.32

介護福祉学校と栗山高校に通う皆さんの様子をお届けします

春からピカピカの1年生

新 1年生の栗っ子さんに聞いてみました

大きくなったら
家族と一緒に
農家になりたい♪



いざわ しゅうや
井澤 柊矢 くん
(4月から継立小学校)

運動が大好きで体育の授業を頑張りたいという柊矢くん♪大好きなカレーの給食が楽しみで、おかわりもしたいと話してくれました(^◇^)

お母さんより♡
いつも我が道を行くマイペースな柊矢くん♪お友達や兄ちゃんたちとも仲良くしながら、楽しい学校生活を送ってね!

お家でひらがなを練習中!お勉強が楽しみ♪



かんの そうた
菅野 颯太 くん
(4月から栗山小学校)

好奇心旺盛でピアノとサッカーを習っている颯太くん♪学校行事で楽しみなことは、運動会で踊ることと話してくれました(^▽^)

お母さんより♡
明るくて色々なことに興味を持つ颯太くん♪いよいよ待ちに待った小学校。自分で選んだランドセルを背負って、毎日楽しく通ってね!

側転が得意!
お姉ちゃんと一緒に練習中♪



ふじた さやみ
藤田 紗心 ちゃん
(4月から角田小学校)

国語の勉強が楽しみで、図書室で本も読みたいという紗心ちゃん♪これからお姉ちゃんと一緒に学校に行くのが楽しみと話してくれました(^^)

お母さんより♡
運動大好きで活発な紗心。お友達の大切さや思いやる心を学んでほしいと思います。いろんなことにチャレンジして、勉強も頑張るね!

新1年生になる前に

親子のかかわりポイントを紹介します

卒園・卒業や引越して先生や友達との別れ、入園・入学など新しい出会いが生まれるそんな季節。お父さん・お母さんにとっては、その感動もひとしおですね。でも小学校の新しい環境になじめるか、友達ができるかなど心配も多いかもしれません。ちょっとした親子のかかわりポイントを紹介します。

ポイント-01- 今日楽しかった?と聞いてみよう



自分の思いや気持ちを言える力はとても大切です。「今日一番楽しかったことは?」など、親子でコミュニケーションを取る時間があるといいですね。

ポイント-02- 誰だって褒められたい



褒めてもらうことで、「自分の気持ちをわかってもらった」と感じた子どもの心は安定します。ぜひ、たくさん褒めてあげてくださいね。

経験から更なる成長へ

たこう りさ
竹生 梨紗さん (北海道介護福祉学校1年)

竹生さんは恵庭市出身。長沼高校を卒業後、栗山町で介護福祉士を目指すことを決めました。「祖母と話したり、身の回りのお手伝いをする機会が幼い頃からあり、楽しさややりがいを感じたのが、介護福祉士を目指す決まってきたきっかけです」と話します。入学前は人前で話すことが苦手だったという竹生さん。「ボ

最後に、自分が目指す介護福祉士の理想像を聞くと「利用者さんを常に観察し、頼りにしてもらえたい」と笑顔で話していました。ランテアや実習の報告会、グループワークを経験することで人前で発表する苦手意識がなくなりました」と話し、自身の成長を実感している様子でした。



▲ 左から酒井凛さん、山崎輝河さん

大きな希望を持ち新たな道へ

やまざき こうが
山崎 輝河さん (栗山高等学校3年)
さかい りん
酒井 凛さん (栗山高等学校3年)

栗山町での就職を決めた山崎さんと札幌の大学へ進学する酒井さん。2人は、今年4月大きな希望を胸に新たな道へと進みます。高校生活を振り返ると、特に勉強に力を入れていたという2人。「就職試験に向けて講習などを積極的に受けていました」「進学のために学力を維持できていま

した」などと話し、熱心に取り組む姿勢が垣間見られます。進路活動では、面接に不安がたふさんあった2人ですが「先生方が、一人ひとりに合わせた面接練習やアドバイスをしてくれたおかげで、本番は緊張することなく試験を終えることができました」と感謝の気持ちが溢れていました。最後に、今後の抱負について聞くと、山崎さんは「社会人として恥じない行動をして、育ててくれた両親に親孝行したいです」酒井さんは「将来役立つ知識をたくさん吸収して、充実した大学生活を送りたいです」と強い決意を語っていました。